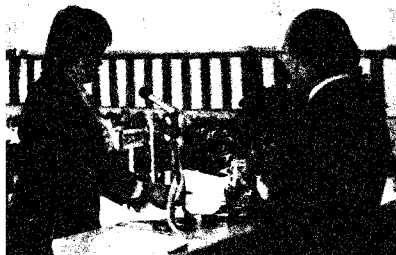


## 大学に問われる地域への波及効果 大田学長入学式で語る



桜の花も見頃となった4月10日、都留文科大学で、昭和57年度の入学式が厳粛な雰囲気で行われました。

英文学科・国文学科・初等教育学科の3学科と特別編入生あわせて640名の新入生は、受験戦争の難関を突破してこの日を迎えただけに、表情は明るく、希望に満ちあふれていました。

入学認証の授与につづいて、大田学長から「新入生を迎えることば」と題して祝辞がありました。大田学長はこのなかで、市民大学としての都留文科大学の役割について触れ、地域づくりの輪に積極介入することから自己改革を図る必要があることを強調しました。開かれた大学、3万市民の手づくりによって開設された大学というイメージが各方面に浸透しつつある現在、新入学生を含めた大学人と市民との交流が、地域社会をどのように変えさせてゆくか、興味が寄せられるところではあります。

今年で六回目を迎えた信玄公祭りのハイライト「甲州軍団出陣」が去る四月十日、甲府市の平和通りを中心に行なわれ、当市からは都留市消防団宝分団が選りすぐった精鋭四十二名の編成によって武田一番隊「飯富兵部少輔虎昌隊」として参加しました。



### 信玄公祭り

#### 「甲州軍団出陣」に参加

市内の大神宮において出陣祈願をすませ高部市長の激励のことばを受け、勇躍して一路舞鶴城址をめざして軍団集結の途につきま

した。舞鶴城址に集結した各隊は点呼を受け、出陣式典があったのち、軍団は甲府駅前設置された武田本陣へ移動、「三献の儀」など一連の儀式のあと信玄公の出陣の下知により、都留市が担当した一番隊を先頭につぎつぎと武田二十四将が進発しました。また、行軍の中ほどには八王子市からも特別参加した松姫隊の女武者が錦上華を添え、平和通りを南進したのち、舞鶴城址にて戦勝報告して無事都留市に帰着しました。出陣に際し、市民の皆さま多数から寄せられたご声援と激励に対しまして心から感謝申し上げます。



地域の産業を多くの市民に理解してもらい、地元への労働者の定

## 産業の振興をめざして

### 第二回工業展

着化を図ることを目的として、市内の工業製品を一堂に集め、第二回都留市工業展が、四月十五日、十八日の四日間文化会館において開催されました。

会場には、九十四企業と都留技能専門学院、谷村工業高校の二校から出品された約千点に及ぶ展示品が並び、訪れた人々の目を引きました。

今年から新たに加わった木工関係では、地木、細工物、額、等熟練された職人の手がけた作品が展

示されました。

また、繊維関係では、伝統の甲斐絹をはじめ、羽毛、寝具類、傘、ニット製品等多彩な飾りつけに、若い女性の人気が集まりました。

そのほか、誘致企業を中心とした機械金属製品、カメラ、光学レンズ、水晶発振子、さらに工作機械、航空機の部品、計測器、など数多くの製品が展示され、訪れた二千人に及ぶ人々を魅了するともに、工業製品の認識を新たにしました。

ご協力願いました、実行委員、各関係団体の方々に感謝申し上げますとともに、さらに都留市の産業発展をめざしてこの工業展をより充実させて行きたいと思っています。

## 足どりもかるやかに

### ＜市中パレード＞

市制祭協賛行事の一環として、四月十八日、大月短期大学附属高校バントワラズ、陸上自衛隊東部方面音楽隊、市連合婦人会、ボーイスカウトの皆さんにより、市中パレードが華やかに開催されました。



いに、軽妙な身のこなしで舞踊する婦人会、等々総勢百五十名に及ぶ編成で市内の商店街を行進しました。